

受検番号
氏名

注 意

一 問題は、表と裏にあります。
二 答えは、すべて解答欄に記入しなさい。

表 合 計

一 次の文章を読んで、1～8の問いに答えなさい。

合 計

二 次の文章を読んで、1～4の問いに答えなさい。

三 次の文章を読んで、1～6の問いに答えなさい。

めづらしと言ふべき事にはあらねど、文こそなほめでたきものには。はるかなる世界にある人の、いみじくおぼつかなく、いかならむと思ふに、文を見れば、ただいまさし向ひたるやうにおぼゆる、いみじき事なりかし。わが思ふ事を書きやりつれば、あしこまでも行き着かざるらめど、心ゆく心ちこそすれ。文といふ事なからましかば、いかにいぶせく、暮れふたがる心ちせまし。よろづの事思ひ思ひて、その人のもとへ細々と書きておきつれば、おぼつかなさをもなぐさむ心ちするに、まして返事見つれば、命を延ぶべかめる、げにことわりにや。

(『枕草子』による)

【注】

- *文…手紙
- *おぼつかなく…心配で
- *あしこ…あちら
- *いぶせく…気が晴れない
- *暮れふたがる…暗くふさがる

1 言ふべき かならむ を、それぞれ現代仮名遣いに直し、すべて平仮名で書きなさい。

ア
イ

2 文こそなほめでたきものには のあとに語句を補うとき、最も適切な語句を、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

- ア あら
- イ あり
- ウ ある
- エ あれ

3 いみじき事 とは、ここでは「すばらしいこと」の意味であるが、どんなことがすばらしいのか。解答欄にしたがって、現代語で書きなさい。

手紙を見ると、「

 _____」
 どのように感じられること

4 心ゆく心ち の意味として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 待ちきれない気持ち
- イ 残念な気持ち
- ウ 満足した気持ち
- エ あせる気持ち

5 いかにいぶせく、暮れふたがる心ちせまし とあるが、そのような気持ちになるのは、どのような場合か。解答欄にしたがって、現代語で書きなさい。

「 _____
 _____」
 場合

6 返事見つれば、命を延ぶ とあるが、どうしてそうなるのかを次のようにまとめた。「a」には五字で、「b」「c」には二字で、「d」には四字で、それぞれ適切な語句を書きなさい。

「a」ことを思い続けて、気がかりな相手へ「b」を書くだけでも、「c」な気持ちが消えるのに、その上、返事をもらうことができれば、命が延びるほど「d」ものであるから。

c	a
-----	-----
d	-----
-----	-----
-----	b
-----	-----